



2023 年次報告書

公益社団法人

ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO



ごあいさつ

今年も無事に年次報告書をここにお届けすることができました。これも一重に難病を持つ子ども達ならびにご家族をご支援くださっている皆様のお陰です。改めて厚く御礼申し上げます。

さて昨年度の旅行招待事業の成果ですが、報告書にありますようにコロナ禍以前とほぼ同数のお子さんご家族に東京旅行を楽しんで頂いたことをご報告いたします。さらに全ての旅行を安全に取り行うことができ、何組ものご家族から感謝のメッセージを頂いていることを付け加えさせていただきます。

コロナ禍を経た今、難病を持つ子ども達への理解が少しずつ広がってきているのではと感じます。2020年から2022年にかけて本法人も苦難を味わった新型コロナウイルスの流行によって、私達は命を守ることの難しさを突き付けられたのですが、その一方で何気ない日々を送ること、人と人とが直接触れあうことが実は当たり前ではなかったのだと知ることが出来ました。私達の旅行招待事業は、どんな重い病気や障がいを持っていても、一つひとつの命を等しく大切にしたい、そのために病のある子もない子も同じような楽しい時間を過ごしてもらいたいとの思いから始まりました。コロナ禍を経験したことで、この理念に共感して下さる方がさらに増えていくのではないか、そんな期待を持ってこれからも一層の努力を続けてまいりたいと存じます。



なお、当法人は一般社団法人となって2024年2月で15周年、公益社団法人となって2025年3月で10周年となります。本年度ならびに次年度を当法人にとっての飛躍の時期と考え、当法人の活動がさらに多くの難病の子ども達とご家族を支えることができるよう、さらなる課題に向き合い取り組んでいく所存でございます。どうぞ引き続きお力添えくださいますようお願い申し上げます。

理事長 天野功二

法人概要

法人名	公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO
設立	2007年5月27日 特定非営利活動法人（NPO 法人） 難病児の夢と親子のハートフル・ホリディ IN TOKYO
沿革	2009年2月9日 一般社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO 2015年3月26日 公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO
代表者	理事長 天野 功二
所在地	〒157-0073 東京都世田谷区砧5丁目8-30 M1号室 Email : adad-contact@guesthouse.or.jp TEL : 03-6411-1404 / FAX : 03-6411-1407
事業内容	3歳から18歳の難病児*とご家族を素敵な東京旅行にご招待しています。 *発病の原因が明らかではなく、かつ治療方法が確立していない希少な疾病であり、当該疾病にかかることにより長期にわたり療養を必要とする事となる小児期発症の慢性疾病（児童福祉法（昭和22年法律第164号）第21条の5）。 厚生労働大臣により、小児慢性特定疾病は16疾患群788疾病（2024年時点）が指定されています。

役員紹介

理事長	天野 功二	医療法人財団はるたか会 あおぞら診療所しずおか 院長
副理事長 渉外担当理事	掛江 直子	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 生命倫理研究室長/小児慢性特定疾病情報室SV
専務理事	武永 正人	元 株式会社ニチレイバイオサイエンス 取締役会長
理事	金延 純男	AIRUCA株式会社 代表取締役
理事	阪井 裕一	埼玉医科大学総合医療センター 小児科 客員教授
理事	中村 知夫	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 総合診療部 在宅診療科 診療部長 医療連携・患者支援センター在宅医療支援室 室長
監事	一家 明成	オルガン化粧品リゾート株式会社 代表取締役 ジャパンセントラル株式会社 代表取締役
顧問	紀藤 正樹	リンク総合法律事務所 弁護士

活動実績



2007年 特定非営利活動法人

難病児の夢と親子のハートフル・ホリディ IN TOKYO 開設

2007年度 受入れ：2家族2病児（広島1、和歌山1）
2008年度 受入れ：7家族7病児（沖縄1、岡山1、兵庫1、和歌山3、静岡1）

2009年 一般社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO へ 社団法人化および名称変更

2009年度 受入れ：3家族3病児（大阪1、愛知1、富山1）
2010年度 受入れ：4家族4病児（沖縄1、和歌山1、北海道2）
2011年度 受入れ：7家族7病児（沖縄1、鹿児島1、兵庫1、島根1、大阪1、北海道2）
2012年度 受入れ：9家族9病児（沖縄2、鹿児島1、宮崎1、兵庫1、和歌山1、愛知1、岐阜1、茨城1）
2013年度 受入れ：8家族8病児（沖縄2、鹿児島3、宮崎1、兵庫1、北海道1）
2014年度 受入れ：7家族9病児（沖縄2、鹿児島2、宮崎4、大阪1）

2015年 公益認定を受け、公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO へ

2015年度 受入れ：7家族7病児（沖縄2、鹿児島2、宮崎2、北海道1）
2016年度 受入れ：8家族8病児（宮崎3、宮城2、熊本1、岡山1、東京1）
2017年度 受入れ：8家族8病児（沖縄1、宮崎3、大分1、熊本1、宮城1、福島1）
2018年度 受入れ：11家族12病児（沖縄3、大分1、福岡1、岡山1、兵庫1、三重3、群馬1、埼玉1）
2019年度 受入れ：8家族8病児（沖縄4、鹿児島1、大分1、熊本1、大阪1）
2020年度 受入れ：0家族（新型コロナウイルス感染症の感染拡大により受入れ見合わせ）
2021年度 受入れ：1家族1病児（兵庫1）
2022年度 受入れ：5家族6病児（沖縄2、茨城2、兵庫2）
2023年度 受入れ：9家族9病児（熊本1、岡山1、鹿児島1、福島1、福岡2、三重1、沖縄1、宮崎1）

※（ ）内は病児の人数



【これまでの受入れ実績】



まずはみんなで記念撮影



2023年度 活動報告

旅行招待事業

2023年度は、新型コロナウイルス感染症の流行による活動自粛のために待機頂いておりました病児ならびにそのご家族を優先し、10家族の受入れ支援を行いました。1家族が病児の体調悪化のため直前キャンセルとなってしまったため、9病児9家族を家族旅行にご招待いたしました。また、総招待数も100病児100家族を超え、記念すべき年となりました。

旅行中は、福祉車両などの移動用車両のドライバーは株式会社セーフティより無償で人材派遣を頂きました。また、旅行中のアテンドは、社会人ボランティア(三菱重工業株式会社、日本たばこ産業株式会社、三菱製鋼株式会社、その他個人登録ボランティア)と看護師などの医療ボランティアが担当し、病児やごきょうだい、ご家族のおもてなし、写真撮影、医療機器の搬送など、快適かつ安全に、楽しい時間をサポートして頂きました。ボランティアの皆さまのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。



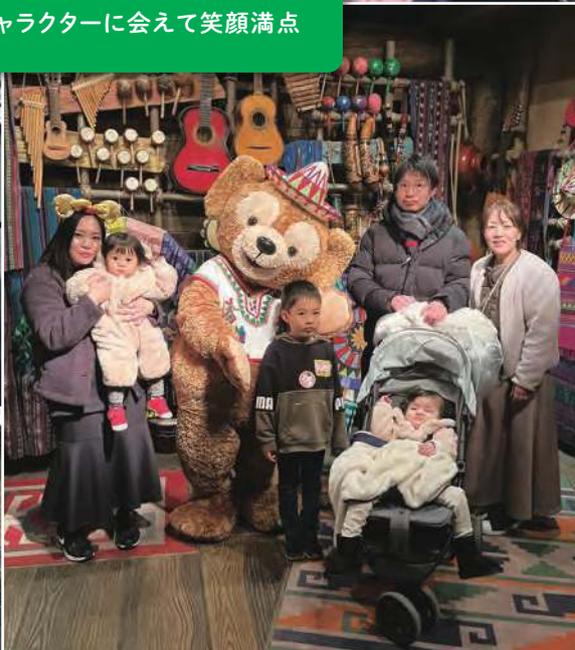
大好きな家族との旅行
気分はルンルン♪



新幹線では、多目的ルームでゆったりと
飛行機ではストレッチャーで移動。



キャラクターに会えて笑顔満点



旅行中は福祉車両で移動します。

★ 2023年6月19日～6月21日：2泊3日

熊本県より、病児とごきょうだい、ご両親の4名をご招待いたしました。はじめての旅行先で元気いっぱい楽しまれており、1番の思い出はディズニーランドのスプラッシュマウンテンと話されておりました。レゴランドディスカバリーセンターでは、レゴで集中して楽しそうに作品を作っておられたのが印象的でした。

【旅程】

- 1日：スカイツリー(写真撮影)
- 2日：東京ディズニーランド
- 3日：チームラボプラネッツ、レゴランドディスカバリーセンター東京

♡ 2023年7月12日～7月14日：2泊3日

岡山県より、病児とごきょうだい2名、ご両親の5名をご招待いたしました。多くの医療的ケアに加え夏の暑い時期でしたが、休憩を挟みながら楽しみました。この旅行を機に色々な所へお出かけしたいという次の目標ができたそうです。

【旅程】

- 1日：東京ディズニーランド
- 2日：東京ディズニーシー
- 3日：マクセルアクアパーク品川

🌸 2023年9月12日～9月15日：3泊4日

鹿児島県より、病児とごきょうだい3名、ご両親、祖母の7名をご招待いたしました。国立科学博物館では、化石や様々な動物のはく製を楽しそうに見ておられ、ディズニーでは様々なアトラクションを体験し、終始楽しそうに過ごされていました。飛行機の不安もありましたが、空港ではJALのスタッフさんが総出で手伝ってくださり、快適な空の旅になったそうです。

【旅程】

- 1日：国立科学博物館
- 2日：東京ディズニーランド
- 3日：東京ディズニーシー
- 4日：マクセルアクアパーク品川

お食事も大切な時間です。



ごきょうだい仲良く



お買い物もワクワク



☀️ 2023年9月24日～9月26日：2泊3日

福島県より、病児とごきょうだい、ご両親の4名をご招待いたしました。どの訪問先でも率先してご両親が楽しんでおられたのがとても印象的でした。病児もごきょうだいも最初は人見知りされていましたが、慣れてからは積極的にボランティアさんと関わり笑顔を見せてくださいました。

【旅程】

- 1日：チームラボプラネッツ、すみだ水族館
- 2日：東京ディズニーシー
- 3日：うんこミュージアム、サンリオワールド銀座

🐣 2023年10月25日～10月28日：3泊4日

福岡県より、病児とごきょうだい2名、ご両親の5名をご招待いたしました。お買い物やそれぞれ別のアトラクションの希望がありましたので、それぞれ分かれて体験頂きました。病児と一緒にアトラクションに乗れたのが夢のような時間だったと話されていたのが印象的でした。今回の旅行を経験して、近場でも自分達だけで旅行に行ってみたいという次の目標もお話くださいました。

【旅程】

- 1日：スカイツリー(写真撮影)
- 2日：東京ディズニーランド
- 3日：東京ディズニーシー
- 4日：東京駅キャラクターストリート

🌟 2023年11月16日～11月18日：2泊3日

三重県より、病児とごきょうだい2名、ご両親の5名をご招待いたしました。いずれの訪問先も楽しんで頂き、帰り際に「帰りたくない」とごきょうだいが涙されていたのがとても印象に残っております。次は家族だけでディズニーランド・シーに行ってみたい。記憶が残っているうちに挑戦したいと話してくださいました。

【旅程】

- 1日：東京ディズニーランド
- 2日：東京ディズニーシー
- 3日：リトルプラネットダイバーシティ東京プラザ、浅草、スカイツリー(写真撮影)、東京駅キャラクターストリート



パレードやアトラクションも
思いっきり楽しんで

みんなでおみくじ

遊ぶときも
真剣に

📝 2024年1月28日～1月30日：2泊3日

沖縄県より、病児とごきょうだい3名、母親の5名をご招待いたしました。ごきょうだいは普段乗れないコースターを体験でき嬉しそうにされており、病児とお母さんはゆったりパレードなどを楽しんで頂きました。一生叶わないと思っていた家族旅行が叶いましたとのお話がとても印象的でした。

【旅程】

- 1日目：東京ディズニーシー
- 2日目：東京ディズニーランド
- 3日目：スカイツリー(写真撮影)、ソラマチ

🌟 2024年2月16日～2月18日：2泊3日

宮崎県より、病児とごきょうだい2名、ご両親、祖母の6名をご招待いたしました。ディズニーでごきょうだいが踊っている姿に周囲が注目していた様子や、アンパンマン子どもミュージアムで汗だくなるまで元気いっぱい遊んでいた姿がとても印象に残っています。

【旅程】

- 1日目：東京ディズニーシー
- 2日目：東京ディズニーランド
- 3日目：横浜アンパンマン子どもミュージアム

🎵 2024年4月15日～4月18日：3泊4日

福岡県より、病児とご両親、祖母の4名をご招待いたしました。風が大好きなお子さんで、屋外でのお散歩を楽しんだり、ディズニーでたくさんのアトラクションを楽しんだり、満面の笑みがとても印象的でした。おんぶも大好きでいろんなボランティアさんにもおんぶして頂き嬉しそうにされておりました。

【旅程】

- 1日目：チームラボボーダレス、麻布台ヒルズ
- 2日目：東京ディズニーランド
- 3日目：東京ディズニーシー
- 4日目：葛西臨海公園、葛西臨海水族園

「ご支援、ご寄附くださった皆様へのご家族からのメッセージ」

こ の度は、今回の夢の旅行の実現にご尽力下さいまして本当にありがとうございました。時間をかけて準備していただき、旅行中もたくさんのご支援を頂き、夢のような時間を過ごすことができました。

公共交通機関での初めての家族旅行で娘のパニック状態や大きな車椅子など行く前は不安がありました。皆様のおかげで自信に変わり、また旅行に行ける日が来るように目標を持つことができ、希望となりました。ご支援頂いた皆様にはいくら感謝してもきれません。本当にありがとうございました。そしてまた難病児が一人でも多く夢の旅行に行って一生の思い出を作ってほしいです。私達家族が頂いた幸せの輪がご支援頂いた皆様を通じて広がっていくよう願っております。皆様との出会いとご支援に心から感謝します。本当にありがとうございました。

今 までの病児が生まれてからの介護生活、大変な中でボランティアや寄附を頂いている企業さん、初めて知りました。そういうことをやっていると、本当に感謝しかありません。心が豊かになり、一人じゃないんだという想いになりましたし、明日からの励みになりました。

今 回支援頂き本当にありがとうございました。自分達だとこんな贅沢で有意義な旅行なんて本当に夢のまた夢でした。本当にありがとうございました。

病 気になってから良いことがなくて、生活する上でこういう旅行は中々いけない状態だったけど、今回寄附を頂いて、こういう機会を作って頂いて、楽しく旅行することができました。色々な方に支えられてこういった機会ができたことにごく感謝しています。ありがとうございました。

素 敵な東京旅行にご招待頂きありがとうございました。入院治療中はこんな日が来るとは思っていませんでした。思いっきり子供が楽しんでいる姿を見ることができて嬉しかったです。この思い出は一生の宝物です。このような機会を作って頂きありがとうございました。

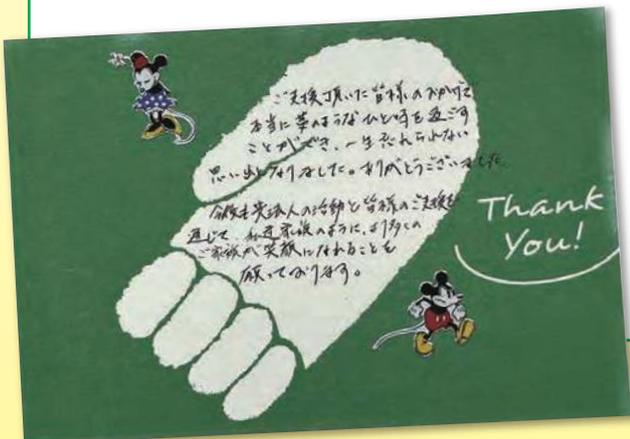


今 回旅行に来れたのは、寄附をして頂いた方や、ご支援頂いた方のおかげで来れたと思っていますので、みんな楽しくさせて頂いて、ありがとうございました。

ス タートのときから、空港の搭乗時点でJALのスタッフが総出で手伝ってくれたのが印象に残りました。ああいう場面をみるのが初めてで、こういう風にサポートしてくれるんだとすごくありがたかったです。

今 回私達が、このような形で楽しい旅行を過ごせたのも、本当に支援して下さる皆様、寄附して下さる皆様のおかげで本当に感謝の気持ちで一杯です。やはり自分個人では長距離の旅行は難しく、自分達だけでは絶対しないことなので、こういった支援して下さる方やボランティアの方の力があって、行くことが出来たので本当によかったです。この旅行に行ったことで、自分達でも近場でもよいので新たなことに挑戦してみようかなって前向きな気持ちになれ、本当に良いことしかなかったの、色々な人にも薦めたいと思います。本当にありがとうございました。

こ んな夢のような旅行をプレゼントして頂きありがとうございました。病児が生まれてから、無我夢中の7年間で、楽しいことももちろんありますが、辛いこと、悔しいこと、不安なことばかり出てきて、自分達の年齢があがってきて、でも病児はどんどん力がついてきて、体力的にも精神的にも辛いことが多かったけど、今回の旅行でたくさんボランティアさんも来てくださって、手ぶらで旅行ができました。何も考えずに、ただ子供たちと楽しむだけという経験が出来たことで、一気に今までのご褒美をもらった感じがしました。それは皆さんのご寄附やご支援があったということが、本当にありがたく、「ありがとう」という言葉だけでは本当に伝えきれないくらい、本当に感謝いたします。また明日からのやる気を頂きました。





車椅子や医療機器など
荷物はたくさん

医療的ケアも
ご家族が担っています



旅行に応募した理由は？

- 常時酸素が必要で、酸素の手配やポンペを背負う等の負担があり、今までは本当に人が少ない所や家からすぐ近い所、日帰りでできる所に限られていた。東京に行けると思っていなかったし、ディズニーに家族で行けるのが夢だったため。
- 実際に体験をされたご家族から、みんなでサポートをしてもらい家族みんなが楽しめる旅行でとても良かったと勧めてもらい、なかなか家族だけでは長距離旅行へ行く勇気がなかったため。
- きょうだいに普段から我慢させてしまうことが多く、いつも申し訳ないと思っていたけど、ボランティアさんがいることで、そういうことを気にせず、本当に心から自分も楽しめ、子供たちも遊ばせてあげられると思い応募した。
- 自分達の力では飛行機に乗るという事はハードルが高く、支援してくれるとあったため応募した。

家族にとって旅行とは？

- 家族みんなが楽しめて子供たちの心にのこる思い出。本当に夢のような出来事です。
- 病児を連れていくというのはハードルが高い印象です。
- 今までは行きたいところに行くのが旅行だったけど、今では車で行ける範囲で疲れない所、バリアフリーの所しか行けない。
- 様々な手配等を考えると、無理して旅行しなくて、近場で楽しめれば良いかなと考えるようになり、今まで旅行に行っていない。

旅行にあたり心配・不安だったこと

- 病児の体調が心配。環境の変化、したことの無い長旅で体調崩さないかということが一番の不安事です。
- タイミング的に感染症が流行っていたので心配でした。
- 治療の影響で免疫が低い方なので少し不安でした。
- 予定通り行けるか心配。機嫌が悪くなると、パニック状態になることがあるので、旅行先での対応が不安。

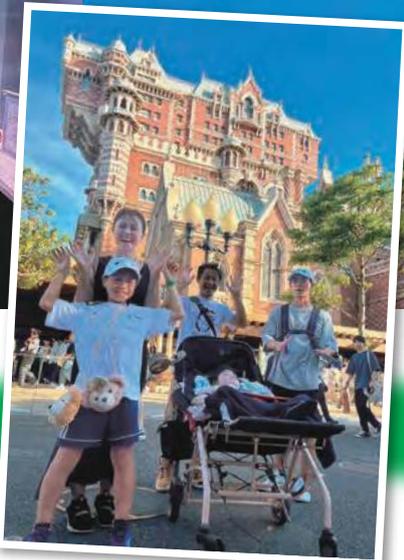
旅行前、旅行後のご家族の想い

外出時大変なこと

- トイレが大変。身長が大きくなると、ベビー用のおむつ台が使用できない為、車に戻って対応することもある。
- 長時間外出する際の電源の確保が大変。
- 感染症を気にするので出かけるのをためらった。
- 酸素を使用している為、持ち運べる酸素機械があればもう少し気軽に色々な所にいけるのかなと思います。予備のポンペもいるので、気軽に行った先で手に入る助かる。
- 天気や季節によって吸引の回数が多くなったり、車椅子が大きいので移動が不便。待つことが嫌いなので、人が多かったり、狭い場所だと、怒ってパニック状態になったときが一番大変。

旅行へのハードル

- 旅行先、交通手段、段差がないか、バギーで荷物をもっていけるか、ホテルへの連絡、近くの病院など事前の下調べや準備が大変。
- 旅行中もおむつ替えができる場所(介護シート)や横になって注入ができる場所など、細かくリサーチするのが大変。
- 病児を連れての県外への長期距離の旅行は心配なことが多く旅先での酸素の問題や、急な体調変化の時の対応、県外だと病院の情報もわからず不安なことが多い。随時、酸素を供給していいないといけないので、ポンペの手配・酸素の機械、ポンペ担当者への連絡やホテルへの連絡。
- 自家用車での移動は周りを気にせず移動等できますが、飛行機等乗る時、周りに迷惑かけていないかなど不安が多い。
- 車椅子、介護シート、靴が脱げる広いスペース、食事、事前に調べておくことが多い。



新しい経験をたくさんして
みんな笑顔になりました！

良かったこと

- 男子トイレにも多目的トイレやオムツ交換台の個室がありました。いつも母親に任せとおむつ替えや注入をしてもらうけど、男性側のできるの、すごく良かった。
- 食事は自分達だけだとあんなにスムーズにいかない。場所取りや注文などボランティアの方が対応して下さりとても助かりました。
- トイレも最短距離、一番近いところを教えて、連れて行ってくれるのがものすごくありがたかった。
- 今回レストランでペースト食を用意して頂き本当に助かりました。店舗は限られていたようでしたが、良かった。
- 酸素の確保等、最初の話合いの段階で、不安事項が一個一個解消されていき、それなら行けるかなと一歩踏み出すきっかけができました。

旅行後にやってみたいこと

- 今回の旅行を通して、こんなに遠出でなくても病児を連れてどこか近場でも旅行にいける気がした為、酸素の手配等の問題はありますが、自分達だけでチャレンジしてみようかなと思いました。
- 個人で調整して酸素ポンペの手配ができるのかわからないけど、それがなければポータブルの酸素の機械で、行けるところで挑戦してみようかなという気持ちになった。
- 家族だけでもう一回ディズニーランド・シーに行ってみたい。ボランティアさんに教えてもらったことを、今なら実行できるかなという気持ちになった。記憶が残っている内に、東京旅行をもう一回できたらなと思います。
- また家族で旅行したいと思いました。でも、自分達では色々な手続きが難しいことを実感してしまい最初で最後になるような感じで少し寂しくなりました。

困ったこと

- 電源の確保。食事のタイミングで借りることができたので良かったが、電源が利用できないところだと困る。
- ホテルのベッドがとても柔らかく、たまたま持参したマットがあったので良かったが、側湾のある子供にとってはベッドより直にマットの方が過ごしやすいかもしれません。
- 空港でオムツ替えするのに空港職員さんに案内されたトイレにベッドがなかった為、椅子に寝かせて替えたので少し人目が気になりました。
- 多目的トイレにもマットやおむつ交換台がなく困りました。授乳室でやって下さいといわれたが、さすがに障害児用のバギーと男性が行くのは、気を使い入りづらく、ベンチで人通りがない時にササとおむつ交換と注入をしましたが、気になりました。トイレの設備がもっと改善してもらえればと思いました。

旅行に迷っている方へのメッセージ

- 小さなトラブルは沢山ありましたが、自分達では難しい手続きなどを代わりにしてもらえるのでやっぱり1度は家族で過ごすって夢を諦めないで欲しいです。
- 「行った時に大変なんじゃないか」「ボランティアがいても大変なんじゃないか」と自分達も思いましたが、本当に目の前のことをすぐしてくれるし、写真に関してもみんなが撮ってくれ、家族だけで行く時よりも本当に家族の思い出ができ、ボランティアさんとの思い出もできて、なかなかない経験ができすごく良かった。
- 実際に自分達だけで旅行に行くとなると段取りとか大変なことがあると思うけど、こういう支援をして頂けることによって、スムーズに行けたり、実際行ったことがないところも把握した上で案内してくれるので、ぜひおすすめしたい。
- 各家庭・各お子さんで条件が違い、一概に無責任には言えませんが、自分達が経験して、すごく良かったので行ける状態で迷っているのであれば、絶対に利用した方がよい事業だと思った。

Happy!



旅行を終えて ～病児・ご家族の感想～



今回の東京への旅行に関わってくださったみなさま、本当にありがとうございました。出発直前まで本当に不安でしたが飛行機搭乗のサポートのおかげでそれも消え去り、その後は終始安心と期待でいっぱいでした。計画してくださったスタッフさんたち、協力してくださったボランティアさんたちの「楽しんでもらいたい」という気持ちがすごく伝わり、忘れられない思い出ができました。本当に感謝しかありません。ありがとうございました。

先日は心温まるご旅行を計画して下さい、お招き頂きありがとうございました。家族みんなとても楽しかったです。そして事務局やボランティアの皆様、支援活動のご寄附をくださっている方々の協力があってこそこの旅行だと思っています。中々家族ではできない事を、たくさんの方々にお手伝いを頂き、安心して過ごすことができました。この短い時間の中でしたがとてもいい思い出ができ、大変感謝しております。

僕たちにとっても楽しい4日間を過ごさせてくれて、ありがとうございました。みなさんのサポートがあったからできた東京旅行でした。これからも頑張ってください。応援しています。

病児をジェットコースターに乗せてみようという試みで、みごとに病児の笑顔を得ることができてよかったと思います。病児でもジェットコースターに乗れるんだっていうことを学習できた。

3泊4日ずっといっしょにいてとても楽しかったです。わたしはシーにあるスカトルのスクーターがーばん楽しかったです。ありがとうございました。

今回は東京旅行にご招待頂きありがとうございました。24時間酸素を使用しており、旅行に行く不安などもあり、今まで行く事が出来ませんでしたが、今回色々な方々のサポートがあり、夢を叶えることができました。旅行中は初めての体験ばかりでハラハラドキドキでしたが、家とは違う表情を見る事ができました。このような旅行に行ける機会を頂き、感謝申し上げます。今回の旅行に行けた事で私達家族の自信につながり、次回は近場での旅行に行けたらと思います。



初めて新幹線のとって、いつも見れない景色もあって楽しかった。

ぼくたちのために楽しい時間をありがとうございます。アトラクションが楽しかったです。ごはんもおいしかったです。

ぼくは、東京や千葉に行くのをずっと楽しみにしていました。最初は「早くディズニーランドに行きたいな～」と思っていました。1番楽しかったのは、ディズニーシーでした。センターオブジアースが1番楽しかったです。急降下があればぼくは子どもも乗りたいです。楽しい4日間ありがとうございました。





楽しかったことランキング

1. 家族写真が撮れた♡
2. 仲がより深まった
3. 夢の国にいったこと♡♡
4. これ以上ない幸せな3日間を過ごせたこと♡

子どもたちの為にあちこちフットワーク軽く動いて頂きありがとうございました。好き嫌いの多い娘が喜んで食べていたのがとても印象的でした。子どもたちにも優しく接して頂きありがとうございました。おかげ様でとても楽しい思い出になりました。



雨の中のランドで大変でしたが、色々サポートして頂いたおかげでとても楽しい思い出いっぱいの日になりました。荷物の番をして頂いたり、縁の下の力持ちとして動いて頂きありがとうございました。本当に助かりました。



最初にこの話を聞いた時は、こんな良すぎる話があるのか?と思いました。思いきって申し込んで本当に良かったと思います。事前の打ち合わせは、こちらの要望を細かく確認して頂き、出発前の不安は少なく、旅行中も事務局の方や、ボランティアの方々に支援をして頂き、家族全員で楽しい思い出をつくる事が出来ました。またドライバーさんが送迎して頂いたおかげで安心して旅行を楽しむことが出来ました。多くの支援をして下さっている方々やボランティアの皆様のおかげで本当に素敵な時間を過ごすことができ、感謝の気持ちで一杯です。私達の経験がこの活動をより多くの方々に知って頂けるきっかけになったり、迷われている家族の後押しとなれば嬉しいです。



旅行では大変お世話になりました。2泊3日あっという間でとても楽しい旅行になりました。行きたい所は全部行けて、子供たちの笑顔が見れて、とても嬉しかったです。何不自由なくこの旅行に行けたのも、ボランティアさんたちのおかげです。病児を連れて行きたかったディズニーシー、ランド、アンパンマンミュージアム、夢が叶ってよかったです!!



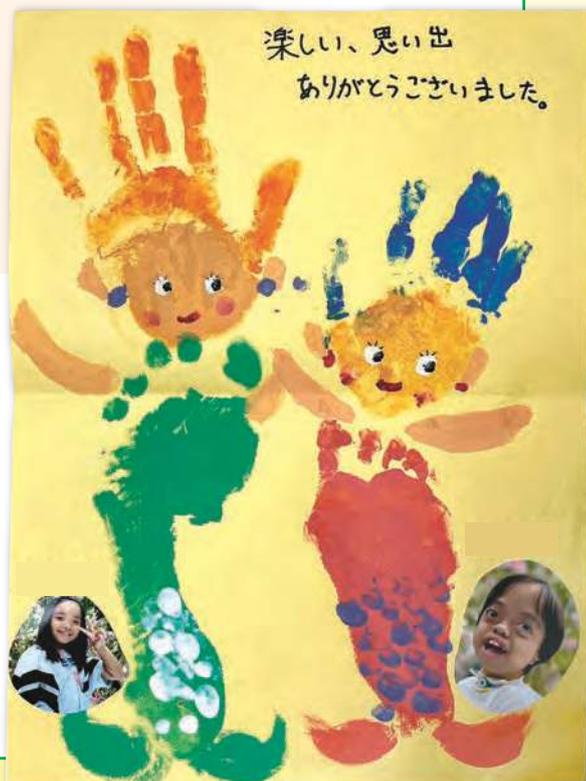
コロナ禍で数年どこも行けなかったけど、それを感じさせないぐらい思いっきり家族みんなで楽しめました。普段食べれない食事も、皆さんと一緒に食べれてとても美味しかったです。これも沢山の方々のご支援、ボランティアさんが色々計画や段取りをして下さったおかげだと思います。本当に心から感謝しています。本当に素敵な旅行へ招待して頂き、ありがとうございました。またいつかどこかで会える日を楽しみにしています。



一生かなわないと思っていた家族旅行がかないました。今までに夢んでいたディズニーランド&ディズニーシー、ボランティアさんのおかげでお姉ちゃん達もとてもたのしかったようです。帰ったら現実に戻って本当に夢のようでした。本当にありがとうございました。



この度は東京旅行をサポートして頂きありがとうございました。場所取りやトイレの場所までスムーズに案内して下さい。子ども達の身体的負担も軽減して頂き感謝しております。皆様にたいへん良くして頂き、帰りは離れ難かったです。温かい心遣いと楽しい時間を一緒に過ごして頂きありがとうございました。



ボランティアに参加くださった皆さんからのメッセージ

ボランティアへ応募したきっかけ

- 以前から興味はあったが、日程が都合ついたので、一度でも参加してみようと考えて。
- ご苦労されているご本人やご家族のために、少しでも何かお手伝いしたかった。
- 社内で「こどもホスピスの奇跡」という本について話をしたことがきっかけです。ちょうど話をした社員のところに、ボランティア募集連絡がきて紹介されました。

ボランティアにあたり心配・不安だったこと

- どんな人と一緒にボランティアするのか 子供達のテンションはどんな感じかわからなかったこと。
- ご家族のサポートが上手くできるのか、コミュニケーションを上手くとれるか、ボランティアの方たちと連携をとることができるか等不安はたくさんありました。
- 体調急変等の緊急事態になったら落ち着いて対応出来るかが不安です。
- 自身の感染含め、多少不安な面があり、そこはまだ心配な所があります。



病児に寄り添う
ボランティア



ごきょうだいと一緒に



仲良く手をつないで



車椅子を押す
ボランティア

ご家族とのお話で印象に残ったお話・言葉

- 家族だけでは絶対に実現できなかったのも、ボランティアとして自分の時間を使って支援してくれる人がいることが、とてもありがたいし支えになっていると話されていました。
- 「この家族でよかった」という話を、きょうだい児がしてくれた。というエピソードは今思い出してもグッときます。きょうだい児がそんな風に成長できているご家族はやっぱり素敵です。
- 病児と一緒にいるため、家族の一体感が強くなったとお話を聞き、感動しました。
- 言葉というより、笑顔にあふれていたことが何よりの印象です。

大変だったこと、うまくいかなかったこと

- ご家族の方の水分補給タイミングや休憩タイミングの頻度や時間の調整をどのようにすればよいか少し迷いました。
- 各施設とも人が多く混雑していたので、もう少し手際良く案内するために、もっと下調べをしておけば良かったと思いました。
- 施設内を普通に回るだけでも、エレベーターの有無、位置の影響、アクティビティの見やすさ、エリアの確保など大変だと思いましたし、どういうことが喜んでもらえるのか、普通に接しているのが1番と思いつつも、普通でいることが難しいと思いました。
- きょうだい児が思春期であったりすると関係性を築くのに時間がかかる。
- 緊急的な対応時の役割、要領を掴めていなかった点。

旅行支援中、一番印象的だった出来事

- 最後にご家族の方をお見送りする際に、家族全員が笑顔だったので、一日楽しめたんだと感じ取れたのが印象的でした。
- ご家族から「自分たちだけでは、絶対にディズニーランドに来ることができなかった」と言って頂けたことがとても嬉しく感じました。
- 大きなバギーのためキャストの方や他のお客様に融通を効かせて頂くなどしてスペース確保を行ったことから、家族全員で食事をするという当たり前だと思っていたことがこんなにも大変なんだと感じると共に、皆さんで楽しそうにお話されている姿は非常に印象的でした。



抱っこやおんぶは大好き



ちょっぴり切なくなるお見送り

嬉しかったこと、楽しかったこと

- 子供達の楽しいそうな姿(遊んで、食べて、お土産選んで)を見た時、また同時にご両親も遊んで楽しんでいる姿を見て嬉しかったです。
- ご家族の方々が、徐々に心を開いてくれて、笑顔で過ごせたことです。
- 言葉を発するのが難しい病児とも、ボランティア終盤ではなんとなく目が合って、意思疎通できているのかなと思えることがあり、その瞬間はとても嬉しく思います。
- 病児のお子さまの笑顔が頻繁に見られたことです。

病児とご家族に対する印象や想いの変化

- 日常で接する機会があまりない環境のため、ボランティア以外のタイミングでも電車や街中で助けられることがあれば積極的に取り組みたいという気持ちになりました。
- 介護等はあるが、皆さんで楽しんでいる姿を見るとどこにでもいる普通の家族なんだなと思いました。不自由なことが多く大変な場面もあるのは事実ですが、だからといってそれを私たち側が勝手に特別視したりかわいそうという感情に繋げるのは違うのかなと感じます。
- 当初思っていたよりもご家族の方々がポジティブだった。



1日の記念に
全員で記念写真



ボランティアを迷っている人へメッセージ

- 自分がボランティアに参加する事が初めてで不安があっても、周りのボランティアの方々が本当に優しく教えてくれます。1日の終わりにこういった「人への感謝」の気持ちでいっぱいになる機会を得る事はなかなか無いと思います。
- 普段生活していると、人を笑顔にしたり、その人の事を一番に考えてあげたり、役に立てる事ってなかなか難しい事ですがボランティアはそれが出来ます。何より思っていたより楽しいです!
- 少しでも興味があればやるべきだと思います。自身の勉強になるし、考えさせられることが多く、人間として少し大きくなれるような気がします。

2023年度 決算報告

正味財産増減計算書

令和5年5月1日から令和6年4月30日まで

公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部	1. 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	受取会費	100,000	120,000	▲20,000
	正会員受取会費	100,000	120,000	▲20,000
	受取寄付金	12,840,336	7,817,248	5,023,088
	受取寄付金	4,547,095	3,217,248	1,329,847
	受取寄付金振替額	8,293,241	4,600,000	3,693,241
	社会貢献支援財団賞金	0	1,000,000	▲1,000,000
	連合愛のキャンパ	900,000	900,000	0
	雑収益	382,963	13,168	369,795
	受取利息	107	168	▲61
	雑収益	382,856	13,000	369,856
	経常収益計	14,223,299	9,850,416	4,372,883
	(2) 経常費用			
	事業費	12,692,306	10,365,914	2,326,392
	給与手当	3,220,628	2,731,095	489,533
	法定福利費	473,912	372,205	101,707
	福利厚生費	761,400	751,518	9,882
	宿泊費	1,683,300	1,223,200	460,100
	飲食費	670,506	676,303	▲5,797
	施設利用料	1,471,060	1,047,600	423,460
	ギフト費	182,996	100,560	82,436
	旅費交通費	2,522,010	1,320,850	1,201,160
	通信運搬費	340,449	264,419	76,030
	消耗什器備品費	0	0	0
	消耗品費	174,313	146,727	27,586
	印刷製本費	189,867	149,571	40,296
	水道光熱費	62,062	67,222	▲5,160
	賃借料	693,000	693,000	0
	保険料	101,050	52,750	48,300
	諸謝金	70,000	100,000	▲30,000
	租税公課	0	0	0
	会議費	0	0	0
	広告宣伝費	0	0	0
	委託費	0	495,000	▲495,000
	諸会費	0	0	0
	支払手数料	15,590	5,459	10,131
	減価償却費	60,163	120,327	▲60,164
	雑費	0	48,108	▲48,108
	管理費	1,490,605	1,987,959	▲497,354
	給与手当	357,848	303,455	54,393
	法定福利費	52,657	41,356	11,301
	福利厚生費	84,600	83,502	1,098
	会議費	42,828	48,679	▲5,851
	旅費交通費	18,938	121,266	▲102,328
	通信運搬費	92,226	82,889	9,337
	消耗什器備品費	136,586	0	136,586
	消耗品費	5,940	11,766	▲5,826
	印刷製本費	94,933	74,785	20,148
	水道光熱費	20,687	22,407	▲1,720
	賃借料	231,000	231,000	0
	修繕費	0	45,500	▲45,500
	保険料	0	15,000	▲15,000
	委託費	0	275,000	▲275,000
	諸謝金	0	75,000	▲75,000
	租税公課	2,600	3,250	▲650
	諸会費	0	0	0
	支払手数料	291,851	494,125	▲202,274
	雑費	57,911	58,979	▲1,068
	経常費用計	14,182,911	12,353,873	1,829,038
	評価損益等調整前当期経常増減額	40,388	▲2,503,457	2,543,845
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	40,388	▲2,503,457	2,543,845
	2. 経常外増減の部			
	(1) 経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
	(2) 経常外費用			
	前期損益修正損	0	0	0
	経常外費用計	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	40,388	▲2,503,457	2,543,845
	一般正味財産期首残高	2,452,543	4,956,000	▲2,503,457
	一般正味財産期末残高	2,492,931	2,452,543	40,388
II 指定正味財産増減の部	(1) 経常収益			
	公益財団法人 森村豊明会 助成金	3,000,000	0	3,000,000
	受取寄付金	10,000,000	100,000	9,900,000
	一般正味財産への振替額	▲8,293,241	▲4,600,000	▲3,693,241
	未使用助成金返金額	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	4,706,759	▲4,500,000	9,206,759
	指定正味財産期首残高	11,500,000	16,000,000	▲4,500,000
	指定正味財産期末残高	16,206,759	11,500,000	4,706,759
III 正味財産期末残高		18,699,690	13,952,543	4,747,147

貸借対照表

令和6年4月30日現在

公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

科 目		当年度	科 目		当年度	
I 資産の部	1. 流動資産		II 負債の部	1. 流動負債		
	現金預金	2,343,314		未払金	283,488	
	前払金	275,374		預り金	90,886	
	前払費用	172,540		仮受金	0	
	商品券	3,053		前受金	0	
	仮払金	46,859		前受助成金	0	
	流動資産合計	2,841,140		流動負債合計	374,374	
	2. 固定資産			2. 固定負債		
	(1) 基本財産			固定負債合計	0	
	基本財産合計	0		負債合計	374,374	
	(2) 特定資産			III 正味財産の部	1. 指定正味財産	
	難病児の夢の実現とご家族の楽しい思い出作り資産	13,700,000			指定寄附金	16,206,759
	旅行支援事業用資産	2,306,759			指定正味財産合計	16,206,759
	特定資産合計	16,006,759			(うち基本財産への充当額)	(0)
	(3) その他固定資産				(うち特定資産への充当額)	(16,306,759)
什器備品	60,165	2. 一般正味財産				
敷金	166,000	一般正味財産	2,492,931			
その他固定資産合計	226,165	一般正味財産合計	2,492,931			
固定資産合計	16,232,924	(うち基本財産への充当額)	(0)			
資産合計	19,074,064	(うち特定資産への充当額)	(0)			
		正味財産合計	18,699,690			
		負債及び正味財産合計	19,074,064			

監査報告書

令和6年5月30日

公益社団法人ア・ドリームア・デイ IN TOKYO
理事長 天野 功二 殿

私、監事は、令和5年5月1日から令和6年4月30日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実を認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び増益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

監事 一家明成

2023年度 支援者一覧

(2023年5月1日～2024年4月30日)

※以下は公開について承諾を頂いた支援企業・団体、支援者になります。

企業・団体等によるご寄附

ニッタン株式会社
三菱ロジスネクスト株式会社
チャリティーズエイドファンデーション
インサイドアジアツアーズ・リミテッド(有志の皆様の募金)
株式会社ノジマステラススポーツクラブ
西華産業株式会社
株式会社カントクグローバルコーポレーション
株式会社クリハラント
株式会社サカイガワ

原田工業株式会社
三菱重工業株式会社
三菱製鋼株式会社
MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ
ボランティアベンダー協会
株式会社八洋
室町商事株式会社
株式会社オフィスチャープ
アサヒ飲料株式会社



個人からのご寄附

一家明成 / 大森聡 / 前川篤 / 下村昌喜 / 板井孝壱郎 / 板倉秀樹 / 山口敦之 / 立間かをる / 船山徹 / 宮川真吾
その他、マンスリーサポーターの皆様

物品によるご寄附

アステラス製薬株式会社 / 高橋公太 / メダロット応援ちゃんねる

助成金

公益財団法人森村豊明会 / 日本労働組合総連合会 愛のキャン

ファシリティ・人材支援

三菱重工業株式会社(ボランティア派遣) / 日本たばこ産業株式会社(ボランティア派遣)
三菱製鋼株式会社(ボランティア派遣) / 株式会社セーフティ(車両ドライバー派遣)

募金箱設置協力店舗

くりの樹(東京都大田区) / 欧風食堂 ORAGE(茨城県桜川市) ※敬称略



その他

NPO法人 二枚目の名刺によるサポートプロジェクトにて、社会人5名、学生3名の皆様よりご支援を頂きました。具体的には、法人の活動紹介用資料の再検討、寄附者アンケートの内容検討、HPの掲載内容の修正、学生ボランティア募集ポスター案の作成に取組みました。

寄付月間2023 -Giving December-

2023年12月寄付月間として「寄付月間2023 -Giving December-」の賛助パートナーに登録し、ご寄附を集めるための賛同企画として、古本チャリティ募金及びフクチャリ(古着でご寄附)を実施いたしました。



ご支援をお願いします

ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO は、内閣府から認定を受けた公益社団法人ですので
寄附金に対する所得税及び法人税の優遇措置がございます。

法人の皆様へ

一般の寄附金として1口10万円から、若しくは任意の金額のご支援をよろしく申し上げます。
プラチナパートナー（年間99万円以上）、ゴールドパートナー（年間50万円以上）、シルバーパートナー（年間30万円以上）、ブロンズパートナー（年間10万円以上）としてHPに掲載させて頂いております。
また、その他のご寄附やチャリティー・キャンペーン等につきましては、下記事務局にお問い合わせください。

個人の皆様へ

一般寄附として、下記の銀行口座への任意金額のご支援、もしくは一口1,000円からのオンラインでのご寄附をお願いいたします。また、その他に以下の様々な方法によるご寄附もお待ちしております。

オンラインでのご寄附／銀行口座への振込み：一口1,000円から

三菱UFJ銀行

支店名：目黒駅前支店

口座番号：普通口座 0027080

三井住友銀行

支店名：目黒支店

口座番号：普通口座 7049996

みずほ銀行

支店名：目黒支店

口座番号：普通口座 1198615



■ 口座名（全て共通）：公益社団法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

■ 領収書をご希望の方は下記事務局にお知らせください。

Vポイント、Yahoo! マネーによるご寄附

Yahoo! ネット募金は、Vポイントは1ポイントから、クレジットカードは100円からご寄附頂けます。
余ったポイントがあるとき等、是非お願いいたします。



Amazon欲しいものリストからの物品のご寄附

病児ご招待に必要な抗原検査キットやアルコールシートなどの感染対策グッズや
事務局運営に必要なものなどをリストに挙げていますので、よろしく申し上げます。



古本チャリティ募金でのご寄附

「本棚お助け隊」のWEBサイトより申込を行い、査定額に+10%の額が当法人への寄附となります。



古着でのご寄附（フクチャリ）

「フクチャリ」のWEBサイトより3,960円の回収キットを購入し、その内300円が当法人への寄附となります。



お問い合わせ先
[事務局]



www.guesthouse.or.jp

公益社団法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

〒157-0073 東京都世田谷区砧5-8-31-M1

adad-contact@guesthouse.or.jp



Thank You!

難病児とご家族の夢の時間を
応援してください



- クレジットカードによるご寄附
- お振込によるご寄附
- Vポイント、Yahoo!マネーによるご寄附
- 募金箱の設置のご協力
- チャリティー自動販売機の設置のご協力
- Amazon欲しいものリストでのご寄附
- 読み終わった本でのご寄附
- 古着でのご寄附

難病児とご家族に夢の旅を

公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

〒157-0073 東京都世田谷区砧 5-8-31-M1

TEL : 03-6411-1404 FAX : 03-6411-1407

<http://www.guesthouse.or.jp>

